官定服の

輸溯観宮内府宮内官の新制設が出來上つた「富賞は新聞

北線運被交渉開始以來同機造 してその業務は絵の芳しから 以結果を示して居るが確實な る筋の調査による一九三三一 四兩年複輪授期における北崎 の輸送機況は左の如くである

九月 九三三年 三四年

一五〇二六六

△ 最近二年間一至る権内穀績

高線より 二三年 八三年 一人及囚人を含まず (単編 千人) 大人及囚人を含まず (単編 千人)

▲鈴木中佐(同監備課長)同本館本中佐(同監備課長)同本の財務が、「清銀地方部長」 一一村業太郎氏(記者)二十一年東京國都本テル投宿 一本日本京國都本テル投宿 一本日本京國都本テル投宿

をして、脚士をぬすみ見るや 酸酸して立つてるた。 鉄着な

高村さん。とちら友客で酢磨い

た。縦ひは、凝いて不動をよ

ちりとはよのだを見っ

ながら、 夫人は、 ますわい

佐碌耶氏(同藝務部長)

合計 旅客 二巻二字 1924年 1924年 1924年 1924年 1924年

三四年

九七四

木總裁と會見、安建總裁より十一日午後来議院議長室で命

交付金法案協議

の 情談に「支那と日本の個の 情談に「支那と日本の個の情談に「支那と日本の個の情談に協力せればならぬ」と言ってある。この情談はなられる事が出来ない、のみならず日支外交の根本はこれがら一歩も出ない、我國

付金法案は會期も職く切迫 立してゐる地方財政整調変 強て政友、國同間に協定威

上に現れた

取近北鐵線の

他連よに審

世代の大体各派ではこれは政府の怠慢 本のたが、歳々この不満を持して とし、廿二日午後一時各派交渉 本の大体各派の代表者を舉げて政 中に對し議案提出促進を警告 ない 大体各派の反省を促す事になる は 様様である

串田氏を慰留か

高門委員、調査委員など約百名の人員を擁する調査局の機 れるかその調査の重大性に鑑 れるかその調査の重大性に鑑

必要

刊

日二十二月二

設行所

THE

二 四十一四年本 新 新 新 新 新

水超內之介 ※610月1月※11000 新京日日新聞社 ※610月1月※11000

営考慮が必要だ 貴院秘密會における 國境防備

以上の

で排は人ばならぬ を排は人ばならぬ で第二は條約締結を編案 ので第二は條約締結後懸案 ので第二は條約締結後懸案 ので第二は條約締結後懸案 が最終條約締結が最も安富 は相當考慮 根したいと考へてある、成 を結び何れる良好關係を持 を結び何れる良好關係を持 を結び何れる良好關係を持 をおび何れる良好關係を持 をおび何れる良好關係を持 。針たる極東平和離立に 関とも友好関係で我想 である等せず紅

の監相選が備問題、日本 の監相選が動きない、歐米で をなるが、歐米で をなるが、歐米で をなるが、歐米で をなるが、歐米で をなるが、歐米で をなるが、歐米で をなるが、歐米で

院に審議案無き

は

極東平和確立は政府とし

兩國並に世界福

利

中央政治會議で汪精衛氏聲明

政府の怠慢だ

提出促進を警告せんり

国 の 革命に就て言へば、革命の 革命に就て言へば、革命の この 部よりするも てるる。この 部よりするも てるる。この 部よりするも てるる。この 部よりするも である。この 部よりするも である。

に致したい 安協案文を作成提出の運び

教育思想の 貴院近く決議 を見ん

支病機で隔年毎に日業給減援質のであるが、それ以前には日 のであるが、それ以前には日 のであるが、それ以前には日

こと、情報交換の爲曹報を

イ要ありとの際有力となり、 をお面の関家的樹て直しを爲 の思想関離に鑑み、我園教育 が表現想の根本的刷新を始め、 の思想関離に鑑み、我園教育 が表現の根本的刷新を始め、 の思想関離に鑑み、我園教育 が表現の根本的刷新を始め、

有機的働きかけを希望し附者 間に體々意見の変換が行はれたが鈴木穂栽も之を諒とし成 たが鈴木穂栽も之を諒とし成 が完了大策速かに議會に提出 する手板を熱さ之

華繪畵展

養倉を開き美 こと、出品書帖を交換する展覽會を一年一回制となす

支那側から復活提唱 来たものである 大津在住の孫順

その日

を表明してるた海軍部長陳朝の一部分子の策動に依り鞭意 正の意味で大異動を断行し り今回復職すると共に部內革 寛氏は黔、狂雨氏の財無に依

撫で 活の慰 復職

かれる事となった参加機左の を委員の臨時極東調査會が開 を要員の臨時極東調査會が開

加

■■女八人感激時代■■

リカ、イギリス、日本 ウル、イギリス、日本

トルコタタール 代表來京す

た 民族自決を標榜し書國より追 十二日午前九時二十分新京設 放されたトルコタタール民族 ベルビンを振出しにチチベル、 体膜上を有たず世界各地を轉 ルビンを振出しにチチベル、 住むものは五族協和の諸州國 長) に始めて安住の樂士を求め得 長) に始めて安住の樂士を求め得 長) 日補官憲の後援を要望 ((株上映上演傳載)) 11 最後の切札

本温大棚 下 林 双爾梅與 業子子子

限りある人生川夏川都江佐 CD:

なりましたの?」

はいて、、というでは、とうでは、なりましたのでしている。などのかすだけの、解検さがありでした。一般人かの野を デみを深べで、魅べを別ながらないのでもの夫人としては、どう でかけは、解院のはうな付みにしても、高利のやうな純な類も なりましたのでし

子と、博士は、勝手に建をよら 品作特超トンウ

この放はアン と、失べる、真人の助け言語 と、他意のない様子で、

際然、考へてゐないのだつた。

この時ドアがあいて

「やあー」

るの傷態で、それ以上のことは とロンドンまで遊びに行くいら

小兒科 吉野町子 の海路また確からじ の海路また確からじ の答辯あり し」と唱破した外相にしてこ「余の在任中職爭は絶對にな りの関塩繁備、そのまゝ見

である、在浦トルコタタール 的後援を要望する希望を持つ 的後援を要望する希望を持つ 氏以下四四名の幹部は二十 をかけて認識を探めるの秋 注意をひく、この標こそ馬力

順官更住宅組合を設立、家主消費組合の次に案の定、補州

▲小黒鑑太陽氏(大連土理協 會理事)二十一日午後来京 大和ホテル投富二十二日午 前發率天へ 前發率天へ 前登本天へ 前後本天へ 往來

人は先進日本を心から敬愛し

五學年より日本歴史を課してを採用し三単年より日本語を 紅岩崎栗二氏(率天會社員)

● 相川交五郎氏(貴族院議員) 中台清治氏(東京會社員) 竹田四郎氏(北平會社員)

十一日午後來京名古 男氏(奉天相川組支

★佐藤常盛氏(大連順助足袋を店員)同 雄氏(滿洲化學常務) 一氏(安東航政局員)

▲ 長 岡隆一 郎氏(嗣来 長 岡隆一 郎氏(嗣来 一 郎氏(嗣来 一 郎氏(嗣来 いって、順下を配けてくる値を に、乳袋を繰り返ると、気を のに、乳袋を繰り返ると、気を 『メンスのお様古かね?』 そして、夫人と

だっと、私に、そはくしなが 総材は、あわて、夫人を押し つやらにしてゐた。 はなかつた。 「松之丁」

転換のがを 前

戰高 池 永

監總 指川 督揮

主催 聯合分會第一分會所國在鄉軍人會新京 國防婦人會新京支部 制 分會にあり 會堂

国際係は駆化するのみである。然るにボケ言へば、革命の関係は駆化するのがある。然るに不ならぬのである。然るに不ならぬのである。然るに不ならぬのである。然るに不ならぬのである。然るに不ならぬのである。然るに不ならぬのである。然るに不なられてよった事は我々の最も遺憾とを持つ以上双方の誠意に依を持つ以上双方の誠意に依を持つ以上双方の誠意に依を持つ以上双方の誠意に依める。 平洋會議 臨時極東調查會開

(東京國通)金融政策最高順にる日銀等與は過款非田高 職氏の群任申出でがあり大面 側し定員五名を十名として各 が高橋線 側し定員五名を十名として各 方面の代表人物を翻編し中央 方面の代表人物を翻編し中央 方面の代表人物を翻編し中央

一三年十一月卅八日孫總明

はならぬ、かくして扇園 はならぬ、かくして扇園 はならぬ、かくして扇園 はならぬ、かくして扇園 の根本問題は必ずや合理 ために最大の貢献をなすも のである」 所は世ればならぬかくして が建を實現する事が出来 よう、要するに日支報園民 は一峰の利害に知起せず一 は一峰の利害に知起せず一

入電があつた 渡邊忍氏就任

日附就任の管東拓新京支店に府灣林局長渡磯忍氏が二十一府灣林局長渡磯忍氏が二十一府連林局長渡磯忍氏が二十一 長岡總長

北鐵視祭に 二十一日午後顧京 二十一日午後顧京

▲土屋整観(銀鐵整察署長) 二十一日午後設大連へ 一二十一日午後設大連へ 一高本承臣氏(開東局高等課 長)同

生活や準問題を討議

大学版士の大きな動が立つたのだった。 からを含ふやうにも 関土は、からを含ふやうにも

をして、ふたりを助ける中を救ひたかつたのだった。 かれば、個よりも自分の戦戦の一致なさそうな実験を見せてるた ために、この、はつのわるさを

官、飽田理事官等を帶同し二長、鈴木詹備課長、維薬秘書等設問観察のため岩佐豊秘部

部職、術党病院、

でいた、それは完談ですりでなった。 大家ですわでも、このだがいても、このだがソスを出来になれますわま。 それは完談ですり、とてもおけ事なんでする。 ただまり、とてもおけ事なんでする て見たが、くすりと美つて、 といから云つてい

突して、 助人をあざける笑めで 凝りかへりながら、 の親しい概を、就べて消ぎまし と、際に、笑ひを見せながら

國の大施風 聲超特作映畵

時八人 松岡洋右先生大獅子吼 九三大年の危險線を前に烽火の如く燃える。和維新之先顯者『松岡洋右氏』の大獅子肌 監總指揮 町井晴美·河崎喜久三 1

オールトーキー・ナラ太秦發聲超特作 作大映畵

ツレベオ・版本日聲發全・

演主氏エリバユシ・スリーモンタスズイル影撮氏チツピリスンルエ督監 匠巨ナで者氣人の界世に全完や今はエリバーユシ朗明 たしましにのもを篇笑映朗明るな大偉に茲てつ俟相と にか遥が「んさ島中な氣陽」の社パ所の定義映上をドーリフダージ「「り断御」 せまいさ下決策側を何たしましたい音楽に事す教映上し更要を入うグロフ

在鄉軍人會第一分會 午い連續 日 基金募集映畵會 封切三 日間

4

的

阿街

回記

験著しき

匪首逮捕に向ひ

警士二名殉職

みやげ物賣店 (編人にても明)

匪首順江も射殺す

座談會地方部關係

合方面照會 待さる

十名のうち百七 八妓女 非 ー七名は

無る四月一日より一般内地人 を前端と同様検織を行ふこと になった財馬地浦洲人科亭鼓 になった財馬地浦洲人科亭鼓 になった財馬地浦洲人科亭鼓 流線型大盡悲嘆 は 会産をなしたがその結果を示したがその結果を示したがその結果を示したがその結果を訴ぶる。 まる十七日 より三日間市内説町吉順常内 は りを見せてゐる、まる十七日 とりを見せてゐる、まる十七日 ・ 世ば次の如くである
・ 本・ラホームー七七ムひぜん三七ム氣管支炎六ム肺髪 カルニ七人気管支炎六人肺髪 かかり 即ち全妓女の二糖四分種が木に健康である

H

新

と 御所候」なる意味の回答せる 様様で驚いたのは當の異太郎 となら社會事業にでもせめて となら社會事業にでもせめて 豪遊から留置場に御厄介 の山彩票ナンセンスである 管我選家もどきではあるが笑

聞

・讀者諸君は二ヶ月四のれこんな話もあるとを票一萬圓に當つたと

お正月の福運を

宗り勘定も排は下 飛一等に常額の新闻を見て

糸店で

自分の買つたる

では病院行きのバスを運輸し参 で、因に當日の演題ならび、 で、関係を見事校直ちに開會 である。 で、これであるが新築落 で、これであるが新築落

来る三月一日秋國第三周年記 念日に雪り新京放送局では左 の如く建國記念慶祝放送を行 ふことムなつた 中央銀行大金庫破壞犯人物有有人。
東は其後電離明瞭となり經過
も良好となったので所轄四道
も良好となったので所轄四道
・良好となったので所轄四道
・良好となったので所轄四道
・良好となったので所轄四道
・ 対象に到り臨床訊問を行つたが
の

たいと考へて仕事にからつた

わいのないことを申立て

長

春

放送館(ハルビシより) | ら午後零時二十分すで三十分和で後九時―同十時慶祝演藝 十八名)午前十一時五十分か設演藝放送 △午後七時一同八時三十分慶 **分日滿~體放送 分日滿~體放送**

建國周年

なんの四五千圓 甲銀は困らぬ 銀金 た大きな所からだと三千臓 それよりも中央銀行のやう それよりも中央銀行のやう 劉有漢の申立て 壞事

たらう

樓上に於て關 面に頂り ムゐるが四道 野童 | 原東局堀ノ内技手|
| 電轉手試験は二 取調べを進めて 五十名であつた 五十名であつた

のうへ大和ホテルに投稿の管理司令部、海軍部ぞの他訪問の方へ大和ホテルに投稿の管理の方式を表示。 伍堂製鋼所長來京

長さ十五センチ深さ八センチの電傷を負つた 直ちに同社 診療所で懸急手當の上塞地の が病院に入院したが、出血多 きため衰弱甚しく可成りの重 傷である、犯人は右裏園の長 時勝分といふ者で本人は直ち 長さ十五センチ深さ八セン短刀で斬付けられ、左頸部

明日の天氣南西の風晴日の天氣南西の風晴一十分 年後四時三十六分 月入 午前八時二十七分 十九分 第温最高 二度 温泉高 二度

一日午後六時からヤマトホテ 馬潤俊一氏の更任披露は二十 大連本社に榮轉の中谷彦太氏 七巻雨、松平 大連本社に榮轉の中谷彦太氏 七巻雨、松平 を招や催宴 宴館なる頃中谷 あつ馬淵氏挨拶を述べたに對 し吉澤總領事來賓を代表して の謝醉があり寛いで歌談八時 コロムピア の友情」旅ほの 以て好評物を 以て好評物を 以て好評物を おが好評ものの ポリド 金語権の乗車

> 京銀行頭取梅津氏の頑張なる り萬病に顯著な効臓があり、

ちにこれを掃滅すべく、同郷 古賀巡官以下十一名、双城堡 二十一日匪閥の本據を襲ひ罷 三十一日匪閥の本據を襲ひ罷

都警察職は直

右翼團神武會青年

中西端織地方部長は豫定を 更して廿一日午前七時来京したが、同日午後五時州分から 地方部関係の各箇所係長級以 上、各學校長等を関都ホテル に招致して座談會を開催した

電人會社

を 水田 放大 な 水田 放大 な 香のれ つち と い 市内 と い 市内

質例などがあり好評を

た所願首順江は双城堡

現大洋對國際 金票對國際 對國際 けふの 銀相場

員現場に踏み込み宋の逮捕に

一十二日午前七時

強に抵抗を試み警守亭守徳、

成の社説や揚げたこ

別歌を全日滿へ放送する

一、落作飛絮(花が飛んで 三、春風 (美世新議別國(美し新補別國) (日語)

見て逃走を

A正午1午後二時市公署主催 配念講演會中繼放送(城內

W 来る三月三日新京公學校兒童 を通じて「春の歌」を送る、 を通じて「春の歌」を送る、

在後二時度量個實施記念講

冷「瀟洲の今昔」大同學院

お節句に

講師馬冠標

右翼團員に

湯兒童電波の交換

「東京國通」調査新四社長正 西十分京橋銀座西三丁目の調四十分京橋銀座西三丁目の調四十分京橋銀座西三丁目の調四十分京橋銀座西三丁目の調四十分京橋銀座西三丁目の調四十分京橋銀座西三丁目の調明を表示。

庫

破

件後報

▲高級 一、春天來 一、春天來

(春か來た)

▼外にメンバー一名急募廿三歳前後▲

番

御希望の方は直接本人來談あれ

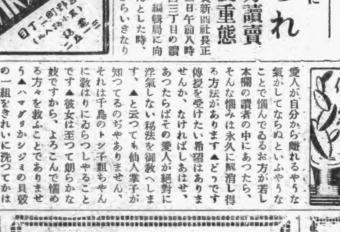
用

條通り

温順高尚なる方

カフェー





日

●行

近日華々とく新開業

統一を鹵獲凱歌をあげて引 統創を負つて殉職、宋は敵ゼ同選永祥の兩名は腹部に貫通 力氏は出血甚しく經過氣道 に憤慨した結果である、尚

電二二八〇番 「新京よい コロムピアレコ 200

盛倉商店 三谷町三十目 安店員 募 生 新京 原 株内



である、狐行の動機は 昭和四年頃まで警視座巡査を昭和四年頃まで警視座巡査を 獄及び暗人事件に関係した、正力松太郎氏が東京市疑 カ人に多額の金を儲けっせ 議會で問題になった美濃 日本の此の不量気にデメ 憲法論に融資が養

犯行の動機は

新京東二條通七八

賣

二月二十八日まで 出

毛皮類 各國洋酒雜貨 好 機 割引斷行 逸 皮類各

想像もつかね程粗末な、その頃の自動車は今

重要放に當つたので幸に

代表ヨフエ氏はホテルで関かれる

4 皮服

西西三〇二

具金許され居り候へ共他事はこの方が基準制に於ては形態製

君、

小店員徐

望五十三百

離

Ħ

に関合せるとずらりと並んだ、 地域のかしい女名前四つ(何 九年になる後来さんで下宿屋を誓ん 九年になる後来さんばかし、 九年になる後来さんばかし、 九年になる後来さんばかし、 九年になる後来さんばかし、 九共同して一枚、寺田さんが 成 大連門町の人で下宿屋を誓ん 人共同して一枚、寺田さんが たったのか一萬圓の福運。皆さ かたのか一萬圓の福運。皆さ

を通じて中銀に取立を依頼を通じて中銀に取立を依頼を通じて中銀に取立を依頼を通じて中銀に取立を依頼を通じて中銀に取立を依頼を通じて中銀に取立を依頼を通じて中銀に取立を依頼を通じて中銀に取立を依頼を通じて中銀に取立を依頼を指する人をなく。多分幸運し人のか、更に角絶権とない。其後二ヶ月を經過し人のか、更に角絶権とない。其後二ヶ月を經過し人のが、更に角絶権とない。其後二ヶ月を經過し人のが、更に角絶権とない。其後二ヶ月を經過し人のが、更に角絶権とない。其後二ヶ月を經過し人のが、更に角絶権とない。 を手にした人は誰でも類になった。 質出された十二回彩製の一枚二、 を手にした人は誰でも類になった。 引當て

込み一萬則を射省でた。 級が付いて「まだ時效ではな 級が付いて「まだ時效ではな

た人

頭彩三一、一八二の リカラー、一八二の甲を の彩三一、一八二の甲を

滿洲醫學會分會

新京署の變遷

市内の派出所は南(朝日通)北(瞬前)東(三笠三郭便北(殿前)東(三笠三郭便局の前)直轄鐵道北(北六條)東北派出所(賭切から向ふ全部)東頭道溝派出所(路切からつ七ヶ所で派出所には巡査の七ヶ所で派出所には巡査 瀬戸部長の述懐の

た連設になってるたが弾丸 は増頭大のダム/〜弾であった、日本人が少いので事 スワイルソンといふやつで 馬城の多

で被害者は二目と見られぬいふやうな双物を用ふるのいづれる手名 市內



(現長春旅館)の地下室で 共が多数集つて来て日濟館 開革命の當時で日本の混人

とが解る、第一間とは三期に區分され

のヤマトホテルで三、

は其の答禮と

を調べて見ると

次が減洲事學後の大膨脹

ふ順序である、

初代鄉爾榮太郎、二代臺爾 代田中字一郎 五代吉田種 代田中字一郎 五代吉田種 代田中字一郎 五代吉田種 代本野柳治、十二代華宗、七代渡 大郎 十二代中尾大次郎。 大郎 十二代本屋 大郎 十二代本屋

冬物 各種毛皮

いくら貴野しても、お死に、

方に損し易し無生もな

だが、諸山物価の安い

いあの戦であ

何に使ひ思

と出れなしと

棚ちやいりませんかっ

15

人の声似はしつこなし

0

競艷場

「首都」春の

騎

0

陶

醉

境

と梅吉 - 相振して背中をドヤ

們めるが嗣の山ちやねえかっ てんて目続れ金は上野の時の鰯に アエッ、笑はしやがる。 五同

を抓るやら、大型な

ろん

能も気の難いのが近に

群業の漁に探まれながら、顔長

「この野郎」

作きてるかツ・

嚾

『動の二千九百二十九! 物の

難の一脳ならの三層までは、即

「他の二千九百二十九! 間の おおは女房持ち……何かにつけてかくて、雷り礼は三減綾返して な、お前が軍師だ。俺等は入れ館

闘係とわかれば、用びもとのが

が、黄公に置が授かつてるなけり

八、四五ニュース經濟市況(漢語)

いや、さらはいかねえ、最初

(インリカル、) 三〇 時報ニュース(東京) 八、〇〇 時事解脱(東京) 八、三〇 時報ニュース(東京)

入用だらう。これを見せて威強つ

行 丸山鶴吉

舊套を蹴つて突如!人形座は

近代的一大社交場。更生一躍

改築完成

んぢやねえ、職は無償り五両もどや、いくら難の吉でも常る端のも

して難へれば、場アに時をドげね

人情ではないか。

±)

「突きまアす

問尾長に引つ腰つて、錐の尖

四へ一札を突き刺した。

「さア、何さんー

(禁上被)

永田八浦關英太朗盡

九

新礼

撰

株舗を上下戸右にかり動かし、様 を開発が、電路したま♪の大きな 取り上げ、 恭 しく群んでご者共 みに採んで測時よしと見れば、富 成金前奏曲 3 が、 一学歌の古れ、見事に歌まれて千南の をころで、紫り種の脚様だ―― ところで、紫り種の脚様だ―― 一月陵 のよっ次の名は高くじなり。本 結局は自分の心態を間はず語り

利計算の餘裕はあるまいのが、もとく一瀬子で製みたいにものがれるので、繁製高い金 のはでも、名妻人郷吉に婆撒もあったいでも、名を見味から手の出るやうな小説 相當に考へさせられる金額である 僅の日散の我戲物としては 一覧がかれて八百八十

こ向き前つて、大場一跳――」 といふたげた風情で、立きいの

(タネ仕掛け何も問座いません

大、五〇 ラデオ機様(痛語) 大、五〇 ラデオ機様(東京) 大、五〇 ラデオ機様(東京) 大、五〇 ラデオ機様(東京) 大、三〇 日語師 (東京) 一〇、四〇 料理献立 (奉天) 一〇、五九 時 報(東京) 一〇、五九 時 報(東京)

・九紫の 細かき事より處理し行べし に向つて進むが吉なり 目前の私情を拾

來内カ**度** 京地フ

に決定

ŋ

出す時は意外の損失を招く

表面幸稲の如く

近日公開

輸記念公會堂 北岸突版四 0 手

(インな友達と一緒) (ロンスキー 今市あや

今市あや子

情預市平柴小學校 (ロン)複 習

護れ大空 新京晴町三十日二十三 监督 藤木建杂事务所 へよ はれや 電前所二九四六十

経済のない

御 4 T な 永 b

皆様に御満足を與へる決心です三月一日より女の力で出來るだ どうぞよろ

歡樂 0 萬 華 鏡

(人形座改稱)。電話階上五七一五番



TKINIONS 良質廉價 クリーム、粉白粉、コンパクト

有名百貨店・化粧品店・消費組合ニアリ

銀・株

MODERON MOLEGIA MOLEGI

野界 公益 |||

が 東 1三0759 五萬五千回

茶治

茶道具と陶器類

0

多 交換 GHO

新付 195000 新付 195000 新付 195000 安 155000 田 本 16500 15500 16500 16500 16500 16500 16500 10040 16500 100

小高大

物七二五物

新京市况 東京 11/25 東京 11/25 東京市 現

畫近く着工

税制を質現せられた が右糖薬商會の合作 が右糖薬商會の合作 では其の越旨に登し ではまる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではな。 では。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 でな。 ではな。 ではな。 ではな

濟

日東鎌大

かる 三会

出安高引寄 來 付

新京射

東二條第一条

堂療院

ではすり

特別廣告▼

あ

たまは

冒左の如き請願文 の要請により廿日 の要請により廿日

は望み薄

の成したが解氷も近付いたので の高々近く着工、本年結末期迄 に確定線五十キロを完成、一 製在の如し 一、大東陽大街大西腸 一、大東陽小西腸 一、大東陽小西腸

東京関通』 腹田外相は二十 一を探る必要がある事を述べて を探る必要がある事を述べて

住電を惹いた 世界各國の貿易政策を觀る にその殆んど全部が輸出人 金額のバランスを採み事に 電點を置いて居る、隨つて 我國としては之が爲ギブァ ンドテイタの方法をとり たい、之が爲には各國別に

物質指數

電五八六七

高橋療院

新京職業紹介所

吉野町にこれ

を洗しきや京染店 しきや京染店 しきや京染店

あ

ロ学公會は最近外

行ぶ爲め上、製糖工場製

を依然不振妖態で一月中二軒 ・ 大腿離とは替相場の關係で凋れ ・ 大腿商人は昨年以來休業者観の ・ 大腿商人は昨年以來休業者観の ・ 大腿商人は昨年以來休業者観の ・ 大腿である。 ・ 大腿をある。 ・ 大腿である。 ・ 大腿である。

の休業は各方面に多大のショーの休業は各方面に多大のショーの休業は各方面に多大のショー

闘、小北闘 おに百五十萬間を以で市民五 十萬騎水の第二大計畫に移る 管である

0

商

0

途を辿る

大郎諸氏出席、先づ郷男より一、製鐵合同は不良會社の救 済に非ず製鐵陶策の大方針 に基くものなること 一、關稅引下げ奨勵法改正を 供給不足を補ふために職入 する數量に限り關稅引下げ は出來ないか

老舗慎昌洋行

to

遂に休業

洲 昭和九年度の作 於 It 3

寺

年作の實稿反當政量は在來年作の實稿反當政量は在來

立人がにして四側減である 上前年度の收量を一〇〇斤 とすれば本年度は在来棉七 九%即ち二側減、陸地棉は

來構四七斤

一陸地棉五一斤とに換算すれば在

貿易 方有探信貸御売頭那邦 三の機会の大海大海の方はある。 大海線道祭はある方はある。

旬

間差上ますの 公債株式現物問屋

栃尾新聞舖 電鉄五七九三三東二條通二十一 朝日新聞

廿二日大公開 日活超特作時代劇● 伊塵襲三郎 | 主 一演 郎吉ばやり

東天出張所爾勢四〇へ九番 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社

新京東四條通一三新京東四條通一三十 夢 音 病 院 一上 寶 仲介

軒一匹のセパー

本タイプライター会社前) 尾崎代書事務所 尾崎代書事務所 電話調中 一個一般整颗作成親切 一個一般整颗作成親切

電話三四二三番 新京曜町二丁目二七 新京曜町二丁目二七

超軍

高價買云

店開日近

カフェー 九三五年尖端を行 盛裝成り! 朗がなサ 純情可憐な女浴 整 ヒス 京新 1 5

公元三四五五 同一元三四五 日三元三三元 公元二四四 同一元元二二 日三元三二元 八二二二八二 一三元三二元 八二三二八三 一三元三二元

本人と大五四年 (2)年々の作柄の比較 市部地方能岳城に於ける豐 内部部地方能岳城に於ける豐 大工町歩の作柄の比較 市部地方能岳城に於ける豐 大工町歩の作柄の比較 市部地方能岳城に於ける豐 に改播されて居る に改作の を見ると次の如き 本九人 本五四年 本五四年

(東京城通)大阪省競表一二 東京城通)大阪省競表一二 東京城通)大阪省競表一二 東京城通)大阪省委表一二 の 開位千磯) 、五、八五一 会 会 計 一市五、〇二五 合 計 一一月以降栗計入超 一一月以降栗計入超 一一月以降栗計入超 一一月以降栗計入超

額左の如し四

泉直廿入

日鐵中心を變更せるを非難し具體問題で蓄局と反對見解を示した、町田商相よりは開発の旨と使駒

一二二四九一一 一二一一三〇四五 二一六七八三八五 九九八八一一七六

二四人六の 一九五三加一二五三人二二一、 七七二四 人〇四六 七七二四 人〇四六 電氣治

調整要望

には

貿

易

ギプアンドテイク方法採用

外相

委員會で答辯

家屋

介紹御宅住 舖店 理管蓬動不 會被光金四五通條一東京新 社 成 萬 番四八八四話電

既設電話月賦販賣電話 賣買金融 電話 賣買金融

乃木將軍

新京キネマ

主

込所 古村京 新 電話二七〇 流 ウ 0 六番へ

現鈔金金 出幣月件幣月 出六出四高出六出五出四出三大 大聚聚聚 來對十來對廿 來月來月來月來月來月 洋對對對議 第日 聚日龍 影園鈔讀 程 發國鈔讀 程

電影大ん

天狗个

二七三六番

73M/US*MMARRORF 万洋豎勒 # 8

It

●高給住宅貨家

四案内狀不着商店に 京京特京京 別輸商 是同日頭 市

新京湖 工 會議所 中央銀行總行(角西人) 中央銀行總行(角西人) 中央銀行總行(角西人) 道市公署 農社會會會科合所

名

新京市商會 (樓上) 至 同 二月二十四日 三日間 # 三月二十四日 三日間 #

場期

目品業營

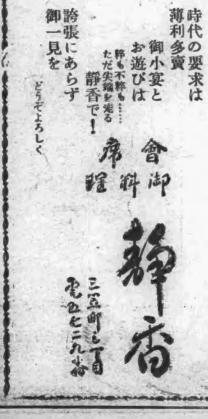
車機重發洗石揮 發 油油油油油油

理 番五八八四話電



二三話電 番四〇 丁二叮签三 シベンド ルバム 発売 製造 天 H





成着々ご進捗中

満洲國司法制度確立の為

應答を重ねた後、森洲國の國 (東京國通)廿二日の貴族院 (東京國通)廿二日の貴族院

んで収るべきものであらう が、この金は満洲國の出世 が、この金は満洲國の出世 が所見如何

蒙古にも特別法を

聞

法制度基礎を確立するため民

作成に着手。昨年末日本より刑事訴訟法等司法裁判法規の

サイモン

ソヴェー

トを訪問か

る豫定と言はれるが大第にちしめ、ベルリンを訪問すらしめ、ベルリンを訪問する。

滿洲國皇帝御滯在中

于學忠氏漢

博物館の古書繪畵

ソヴイエット政府の聯盟加した社会と傳へられる。何れにせよ

籍繪書を赤坂離宮へ移管陳列し御飲情を慰め申上げる事となつた「東京國迪」満洲國長帝御滯在中宮内省では前例を破り博物館より古代支援の書

離宮へ移し御旅情を慰む

更に旅程を延長してモスタ

装擔任者として山本議署、

法制度基礎を確立するため民の適用を受けず獨自の立場に と野めて居るが特に痛州國河 見る筈である、一方民國法規 立案中である に野めて居るが特に痛州國河 見る筈である、一方民國法規 立案中である と野めて居るが特に痛州國河 見る筈である、一方民國法規 立案中である と野の人事充實等着々その整備 名が近く参事官として就任を る法規を作成すべく目下計畫 法制度基礎を確立するため民 の適用を受けず獨自の立場に

入に引載さロンドン といかと見られる、現職にあいかと見られる、現職にあってはないかが近く實現するのではないかが近く實現するのではないかと見られる、現職にあいかと見られる。現職にあいかと見られる、現職にあ

大蔵男 分盤金を我が図から要求したとは既に決つたことは既に決つたことが

斯氏行管首 脳部こ 來漢 日午後二時夫人同伴、秘書長 樹永泰氏以下行營首脳部を伴 根本泰氏以下行營首脳部を伴

は認むべきも之を直ちに喜りは認むべきもとを要するその時に當つて九百萬圖を適別 関で出す事はその國の誠意

関であり國の管面もある。 明出でたものを揺むはどう かと思ふ、又此の問題は外 変上からも考へねばならぬ 事である

その様に努力された

利 朝 頁二十共刊朝夕

① 吉川商会

公京が

板材

経甲板

各省長新經綸に

反映する會議の成果

要港部拿謀長越智治平大

廿六日來京

源千代乃春奉天支店。昨日

土肥原少將

内地酒も及ばぬ

そのうま味

3



満洲國皇帝躬自ら 日滿殉死者慰靈祭

部大臣主宰の下に佛式によつて盛大に執行せられることへなつた、この盛儀月八日大同公園において委員長鄭國務總理、副委員長張軍政部大臣、臧民政後一時半から國務院會議室に總務廳、民政部、軍政部、國都建設局、首都警後一時半から國務院會議室に總務廳、民政部、軍政部、國都建設局、首都警に斃れた幾多忠勇義烈の士の靈を慰めるため満洲國皇帝陛下には御赴日を前柳條溝の一線に膺懲の一彈を放つてより旣に四星霜、王道湍洲國建設のため せられ遺靈に對して親ら敬意を表されるやに承る、なほ新京附近在住の遺族は畏くも皇帝御自らの發意になるものゝ如く當日は親しく式場に御親臨あら はもとより日満兩國軍隊、一般民衆の参拜あり盛儀を豫想されてゐ 可法裁判法規草案

三月八日大同公ので御執行

滿洲國

の國防

世約束に

貴院に於け

る大藏男の希望

を傳達したのであるが省政府目となし中央、地方各機關連目となし中央、地方各機關連 指導機関、監督機關である建との中間機関として所謂上意との中間機関として所謂上意 建れば、公使館

一、人材の適用

中省省長會議は多大の成果を 地方の一貫した政策総行の實 地方の一貫した政策総行の實 が撃らなかつたのに鑑み今回 が撃らなかつたのに鑑み今回 より歴任の各省長が新なる經

をみる顧制の設置分合に重大なる役割を演ずる電質を負ってあるので省政府の機能競揮 てあるので省政府の機能競揮

種々懇談を遂ぐ

禰洲産業の誇りは

此の千代の春

二時間に亘り種々懇談を逃げ一日年前十時汪精術氏を勧問一日年前十時汪精術氏を勧問 汪精衛氏訪問



務に堪えず途に二十日醒明

代乃香

前からの展性麻痺症を

王爺廟に綜

合學校設立 四日一日より

安南省王爺廟に中等學校程度 設並に初級教育普及のため 無 談政部では管下四省の産業問 開校準備

制局主計處に提出したが右案

ポルトガル政府は第十一 斡旋 豊力する旨を釣したより本省への公電によ | 對し、欣然實意を表し正

國通」在リスボン帝國 二回オリムピック東京開催に

オリムピツク東京案支持

少將、須磨總領事を招い正午には汪精衛氏が土 山室軍平氏

司令官を辭任

首相、満洲 図が 分権 る為めであると見られてゐる「四十年その間宗教思想界の先」範科等が主なるものである。 首相の答辯を求む る為めであると見られてゐる「四十年その間宗教思想界の先」範科等が主なるものである 第三次補助留學生 名決定

し之を受取るや否やを研究 後は尚精洲國の現狀を考慮 をというと言ふことはその

給費額もそれと、次まる 二五圓で問題した

晴も晴るゝや

た、やはり横口が、

國際運輸縣試新京支店

取扱、勢力請負、倉庫、金融、運送火災保險代理、委託販賣、市內軍 話電表代内所務事 朝日通二二

熙財政部大臣

上此の收入を失ふことは出來 まぜん、依て鹽による歳入は 一二千五百萬國以上の收入があれば 一二千五百萬國以上の收入があれば 一五百萬國以上の收入があれば 一五百萬國以上の收入があれば 一二千五百萬國以上の收入があれば 一二千五百萬國以上の收入があれば 一二千五百萬國以上の收入があれば 一二千五百萬國以上の收入があれば 一二千五百萬國以上の收入があれば 一二千五百萬國以上の收入があれば 一二千五百萬國以上の收入があれば

のであります又吉黒兩省のれ、幾個低減に資せられた

海質施せられたる制度であり 我國阿片政策の確立を割する

各省階局の御売力又

みならず本來の同片政策實

を確立されたもの

第三、阿肯密要官業者の収締 せしむること せしむること

発着の取締

郷即指室面積を競守せし

保及石油統制の意味に於て

片中毒、官吏の腐敗、不當利阿片事費は阿片吸食に伴ふ阿

とは困難であります特に次の

要事業に好影響を興へたの 見ざるに至りました事は専 見だるに至りました事は専

的とする所謂財政專賣ではあで鹽の他はいづれも能入を目 石油 事費を實施する機定 を行つて居り近く

協和會第一次

長澗して居りましたので排煙

ものであります、特に御黒とに對しては深く感謝するとに對しては深く感謝するとに對しては深く感謝する

受場の保

方部長歸任

專校繫科專門部 二〇圓 大 學 三〇圓

日下 ける方針であります 研究中でありま 第二、專

開税は歳人の主要部分を占する方針は関税と何じく充づる方針は関税と何じく充づる方針は関税と何じく充づる高度を改正する方針でありますが、開税は関内産業が決定致しますに従つて根本的に之に適應する根本的に之に適應が決定致します。

能人を失ふのみな

は、賞品を受け又五年毎に、 され等一二等優秀生を集め試 験を行ひ、成績優秀者には、 関生として登録す(賞生は一 種の學位と看做し得可し関子

会試に順ずる準備をなさしむ 機器会試、一般の産試、場試 機器の採用試験及び機器掲試

宗學は北京と盛京〈奉天〉に 在り、諸王以下、 他宗室の 子弟を教育する難にして、八 才以上十八才以下の者、彼な 大郎する事を得、又十九歳以

一般へ漢人を指すしの

も完備せるは、関子整、官學力を進行して、狭學中共の最大して、狭學中共の最大の子弟を教育

はれる、琴、蟒、郡、祭、そろのために家族闘係の種々の様々の様々の

」を通覚するに、その規定す側定された満洲國の「通

房作を関数に指定した の用せる稀代の名刀一文字義 では東郷元帥が三笠艦上で では東郷元帥が三笠艦上で

では滿洲國及び在滿日本機關 に對し挨拶を乗ね將來の經營 事三氏を特派し日滿貿易の振 事三氏を特派し日滿貿易の振 事主氏を特派し日滿貿易の振

東郷元帥の東郷元帥の

ざるのみならず又經濟的破壞

日濠通商條約交涉ご

日本側提案內容

奥へることが出来るからだ 機るところ無き困感に規範を してあることが出来るし、 はなるとのを はなるとのを はなるとのを はなるとのを はなるとのを はなるとのを はなるとのを はなるとのを はなるとのを

通 てるないのでめる、奇妙な事 に近く別電することになった はその領土を対して互 を 専念し而かも何れも支那に於 對する藻洲の回答につき外務 ける日本の目的とするところ 省に於て協議の結果其の意向 に干渉する意思は少しも有つ を決定したので、村井總領事 してるないのでめる、奇妙な事 に近く別電することになった

のものもあるので更によく 一、絹織物、人絹、胸磁器の 日本の主要商品に對する豪 洲局税引下げの再考慮を求 める

決せるから

には極東に何等致命的な領土 有つてゐない米國が一單純に 主義の上からして一現實、明 自に日本の吟策を封鎖せんと 全員する唯一の國家たらんと する責任を我身に負擔しやう

するであらう

せず、大いに其の達成に努力 の下にその純潔の權利を放棄 の下にその純潔の權利を放棄

でが問題を

勢に適應するやら順魔したもれない時代を経められて、それは永い時代を経

今日全日本の問題によつて との最争を欲するかの軍純な との最争を欲するかの軍純な との最争を欲するかの軍純な との最争を欲するかの軍純な との最争を欲するかの軍純な との最争を欲するかの軍純な は海軍方面に於て強弱を支援 とないであらう、職争の結果 しないであらう、職争の結果

致ありや 重大利害の不一

非聯盟員なるにも拘らずゼネ 能争を警告の基礎となし來り 能争を警告の基礎となし來り

(=)

古代支那における「周禮」、 「機體」などの如く、個人、 家族、社會それぞれの時所に おける各種の場合のための機 式作法を規定したものである 満洲國において今この「通禮」 を制定したのは、もとよりこ を制定したのは、もとよりこ を制定したのは、もとよりこ を制定したのは、もとよりこ を制定したのが、もとよりこ 選、祭、郷飲酒の五部に分れ になった、「通禮」は冠、婚 になった、「通禮」は冠、婚 の學校に配布するとともにれを政府各機關ならびに全

よ

アジア

から手を引け

不知名論客の注目すべき見解

本とのでは特殊に對しての強本との不可分別係といひ、定性といふ無についてもより がに對する特殊の変勢といひ、 情樂與つて民手足を指く所を せらるべきものは多々存する は一個ならのは馬帝の象影を 領域に 満洲國において建設 節の登録到つて民手足を指く所を その視野をひろげ創造的大楽 を目ざすやう希望せざるを得 できに現代にそして勝来に適切 ないのだ

ともあれ、最も大統的な俗言 にまでなつてあるところの語 ある、日く、「衣食足りて禮 節を知ら」と、獲淵園三千萬 民衆の光榮ある道鑑、燦然た る文化も經濟的下層構築の健

機構は神聖 た

大なる利害関係を有する大國大なる利害関係を有する大國大なる利害関係を維持し、日米京と親等関係を維持し、日米和歌ふも曾否人の解費に於て和歌ふも曾否人の解費に於て利益を獲得し、一國と雖も米國援助のための一指をも投じないにも拘らず獨りアメリカのみが何故に對日挑歌に出でつゝあるのであるか頗る不可した。 また採用試験などあればど もならよいのでせらか、 出したらよいのでせらか、 出したらよいのでせらか、 はなってどちらへ書類を提 によってどちらへ書類を提

點であ ものなりや否やといふ

ハチハ

++

四三

HH

签山發騎國

賞

若し米國が福東に於ける國際聯盟の代辯者として又歐洲諸國の手先きとしての二重の役目を頻楽し、吾人の注意を米國の安全感といふことに限定するならば日本との恒久平和が確保されるであらう、然りかくの如き條件において吾人は事實上日本との海軍比率を一〇對六に確保し得るかも

大を見る恰も調人の佛人を見るの願念を吾れと自ら養成し るの願念を吾れと自ら養成し 現存太平洋平和 こるべく試みよつでも 讀店G聲

満戯に就職

問、昭和三年內地商業卒業

を賴つて

事の記明所住名氏 適當な手蔓

率天です月々の新聞を見て 味識鏡は大連本社、總局は 来ませう、公募試験の場所 来ませら、公募試験の場所

料

目品業營

床 工 機 石 揮 強 瀬 浦 浦

y

y

1

ス

モビール油

用 車

石

石輪油

社會式株油石邦東

社會脂油種特和大

店理代植

司公

特

種油

新京

理

美代

一个一个

太

同じことですが一般採用試験としては必要に應じて時 版としては必要に應じて時 がり行つてるます、その都 更社機なり局報なりで詳細 を發表してるますが費格は いづれも昭和八年以降昭和 十年卒業見込のものです費 方の卒業は古いやうですか ら公募の方は絶對駄目とい つて宜しいそれでは他に適 って宜しいそれでは他に適 おますと詳しく出てるます 新葉職業紹介所があります からこれについて實際をお

◆ずらとは傷中▶

東京式鳥料

とさへ見込まれ 特別優秀の成績であ

のらで受けるのですか 御歌

BBB 三月中に完成 ル、ルピハピンルン 着普磨

會社 合資

v テ

大變紛

ハシ

ク其ノ煩ニ堪

エマセ

近市内

勝ニ御引ナリカ

ガノニ

ガ 9

一出

日來

四月

ラ名預私來稱ッ共

ッ共

テノ

マ從

シ來

店居店

福民救療施設の擴充 中三縣下五十三人の公替と診 を配攬し、逐火縣に之が

會合

伊

滿蒙輸出組合聯合會

理事を派遣協議

經營方針等を決定

許制公布に 0

マ政ー解

ク制定シ

タイ

トシテ末永ク

曲ツテ御應草へノデ廣ク地の人 デ廣ク地

悪寡願ニ費を

テハ

ハリカレ度御

1 7

h

思

7

微衷

18 4

9

表至

9

チ 戴商

シ相

テ

御名シ

二次定致シ

7

v 多

シテ

15

皆集ノニ

電氣

店諒察!

少ナガラ

新京郵便局私書画第十六

「東京関通」二十一日杉村社 伊大使より外務省着電に依れば、イタリー政府は去る十九 ば、イタリー政府は去る十九 入特許を受くべき冒公布し、の外國品は必らず大職省の総入される一切の外國品は必らず大職省の総入される一切の外国の 杉村大使抗議

イタリー政府の輸入統加策に に日伊現行通商條約の精神に 遠反するところにより、杉村 大使は直ちに之に對し扰騰を 提出した。尚輸入時許制は本 年三月三十一日迄の期間便佐 として各輸入商品を昨年度輸

神戸發

苗目がお求めは、

を事となった、既に承徳の國際に間民災券の登金による診りのでは完成の豫定である、尚此外右驅民災券の登金による診りのでは、新経院建物も三月中のでは完成の豫定である。尚此の大方に承徳の國際には、新経院建物も三月中のでは、既に承徳の國際をは、新経院建物を一つでは、既に承徳の國際をは、新経の政策をは、「一、」のは、「・」のは、「・、」のは、「、」のは、「、」のは、「・、」のは、「・、」のは、「、」のは、「・、」のは、「、、」のは、「、」のは、「、」のは、「、」のは、「、」のは、「、」のは、、、」のは、「、」の 新京百貨店蓄音器部 電話3161 4876香

二月二十二日正午 第二十五日 大連着二十九日 泰天着三月二日 熱河愛 三月二日 北平蘭 平天龍 本天龍 本天龍 本天龍

の (漢ロ二十一日後國通) 軍界 の滑島によれは武昌行警の第

發締用圖

表切紙案

られたるもの、定額總收は雍正七年咸安宮内に創

で得る特権を與へ、此の曖**は** 質士と同様、**股**試に應ずる事

安定員は、二百名、盛京宗學收 定員は、二百名、盛京宗學收

主として内府三族の子弟を牧 をし、地方配在八族の子弟を牧 をし、地方配在八族の子弟を牧 後として牧客せらる、族軍の 後として牧客せらる、族軍の 後として牧客せらる、族軍の 地の族事の特長は 地の族事の特長は 人の本薬たる騎射を全悪徒に

來京日程

間、奉天の東陸及び最

(ルテホトマヤ前) ルテ木際國 風ンビルへ海道三圏外・ヤカスイタキ・ンビル サーの人工表代哲学



電話~長 新京日

是六六大七番(伊陽) 二〇四〇番(小賣) 二〇四〇番(小賣)

金宝里百良山 最優秀ノ方御一名様 金 拾 圓 也 宛 佳作御三名様 ま他御應募ノ方全部ニ洩ナク粗品呈上上品ニシテ簡易明瞭ナルモノ 圖案へ御返送致シマセ上品ニシテ簡易明瞭ナルモノ 圖案へ御返送致シマセ上品ニシテ簡易明瞭ナルモノ 温案へ御返送致シマセー 東ル四月一日本紙上

漲る選舉氣分

「大連國通」電々會社では選続行の船舶に對する無線電話の通路を投機であるが 術上の可否を研究中であるが 大体日鴻連絡の大阪商船定期 監正大連汽船の上海定期船 と無線電話の連絡を支援等 を表現であるが 大体日鴻連絡の大阪商船定期 と無線電話の連絡を登現し得 と無線電話の連絡を登現し得

新民方

共匪と抗争・

相互に墓穴を掘る

【大連関連】八田副總裁は二 きで出迎へた配者圏に對したが途中 年 の如く語った

堀川武雄

平穏な古林民會議員選舉

東

滿

非離は解消される事であろうら從來の如きマンマン的とのを迅速に取扱ふ事となつたか即電並に放極其他萬端の事務

敦化民會議員

補欠選舉

居た掘井、木下、今村、福村 特員選擧の立候補担出は十七 を以て締切つたが期待されて を以て締切つたが期待されて 三楊政明 青山縣蔵 糸川辰造 芝元正大郎 赤地八百作 岸原東次郎

吉林實業 本多嘉則 盛長大郎 竹田武人

宿題も决定も

て 東國通 よる十六日大連で開催された 海鉄原 日原せる島安東地方事務所長の興来談に依れば、事務所長の興来談に依れば、第上氏が緊急動議をして提案をとる消費組合從委員の特遇政

待遇改善されん

田副總裁多くを語らず

「本天園油」 機路總局の機構 一年度に於ける新線引継ぎは 株件二百キャに及ぶが之等新 根別継ぎにより現在の從業員 では非常な不足を来すので今 では非常な不足を来すので今 本となり、直ちに着手する筈 であるが、右は原帯その他で

年度独算に計上する強定であ なのとれる見込みがつけば明

小學校に寄宿舍 吉林でも建つ 總局の新しい計畫

を受けるがこの會合の性質とか趣旨は要するに監督質とか趣旨は要するに監督質とか趣旨は要するに監督質とか趣旨は要するに監督を課題を開きない。 関東局と

懸けられてゐる

鮮人巡査補敷名を

イラル神

その結果は

フキッケ

建立に学習を紹ゆる當地在別面を表

(大連関通) 目下檢察當局の 使烈な取調べを受けつ」ある 使烈な取調べを受けつ」ある 来事件に引機き多年疑惑の限 楽部に絡る鞆紀素温問題が某 事件取調べの進展と共に明か にされんとして注目を惹くに

様な宿阻もなく決定事項等 は次回の會合に持越される は次回の會合に持越される

至った、この問題は競馬俱樂

は軍及び満録側自脳部の管制 して居るところであるが從来 にして置るところであるが從来 を模機として富見の製立あるかの 観を懐かせたが今回の懇談會 でも演機の諸問題解決に當 た首脳部も定期的に行はれる た首脳部も定期的に行はれる たでの都度折衝するより遥かに たの都度折衝するより遥かに をの都度折衝するより遥かに になるが、表が、表が、表が、という。 には多大の期待をつなぎ瞬速しても同態 をの都度折衝するより遥かに をの都度が、また。

(管口國通) 國防婦人會管口 支部設立については關係方面 で奔走中であつたが會員七百 餘名を得たので愈々來る二十 餘名を得たので愈々來る二十 近く發會 策に就ては同所長の明容を得 を確立ない。組合方針として 反消運動を激成せしめぬやう では、組合方針として がったが、組合方針として がったが、組合方針として がったが、組合方針として がったが、組合方針として がったが、組合方針として

(管口國通) 管口港の解氷は 本年は稀に見る暖氣の爲め例 年よりは約十日早く本月中に は解氷するものと強想されて るる、本年の最高の結氷の厚 では一尺で昨年の中に達せず さは一尺で昨年の中に達せず は一尺で昨年の中に達せず は一尺で昨年の中に達せず は一尺で昨年の中に達せず はあるので船舶の は入る三月十日頃から開始される見込で地元商人は大喜び 周る旨、本社の前解を得たの 一世、治安猷紀大郷で何時でも 一世、治安猷紀大郷で何時でも 一世、治安猷紀大郷で何時でも 一世、治安猷紀大郷で何時でも 一世、治安猷紀大郷で何時でも 「安東國通」近頃安東の日浦 州名士間に生きた農を吞む事 が大流行だ、農と聞くと類味 が大流行だ、農と聞くと類味 で、既にこの流行は各家庭に で、既にこの流行は各家庭に で、既にこの流行は各家庭に で、既にこの流行は各家庭に みかんの皮、くるみ、甘草等高麗人蔘、なつめ、はすの資

貨物關係諸

航行中の船舶と

本母に関係で問題が起る税制 本母に関係で問題が起る税制 のは、白藤曼が動館の某氏に この歳を贈らうとしたところ

総案協議

工も百職老巧の古職 を出場を敢行し を出場を敢行し

給七級俸

給七級俸 ル立









整配均不に少多











大等 大等 大等 任念議府秘售局事 任念議府秘售局事 財政部屬官 財政部屬官 財政部屬官 財政部屬官 財政部屬官 財政部屬官 財政部屬官



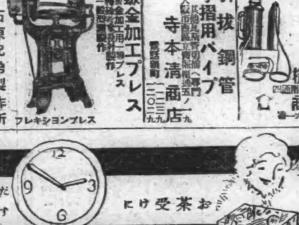
京

等入

賞名譽金牌受領

備洲國辭

令



靈蟲九龍蟲

を仰ぐ事に決した の景野地を下し祭神 を仰ぐ事に決した の景野地を下し祭神 を仰ぐ事に決した の景野地を下し祭神 を祭祀する皆であるが を祭祀する皆であるが

安東でおほ

一様に副精工命を率

神迎天林





御

寫眞。

御用

田

眞

電話二二一二番

頭を一倍に使

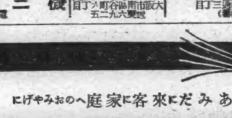
in

13

17

D

| 仮男你復|



授

長

12

教

翠

古

洗 井

九 家 亩 上





強い

強い

御評判

恥

止ななな

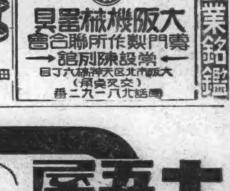
公金費消で 御用公金費利で 御用公金使りが悪いので注意中であつたが、本天郵政管廻員できり検査の結果的九百國の公金を費消してあること判明、一二十日餐口縣整務局で逮捕し

注江省本書務 指道宇宙 全選成 北北道宇宙 全選成 北北道宇宙 全選成 北北道宇宙 全型 大大 中 中 日 開催 にヘルビン関通) 演江省 告務 の所日に 亘り省公署に第一回 をおて地方警務指導官との初 動合せを行ふため来る廿六七 の所日に 亘り省公署に第一回 を新指導官會議を招する事と なつた、 出席者は 流元者 個は となった、 出席者は 流元者 個は



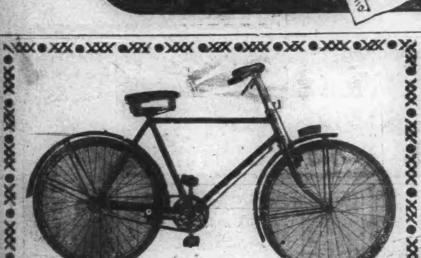






XOXX O XXX O XXX O XXX O XXX O





自ラ 特約店 0 は

車

PER CONDENSAR SARK SARK SADOL SARY SADOK SYCK SADOK SAZK SADOK SAZK SADOK

作用は 妊人 懇院 切に預る 日本機商三〇 和登洋行左

(元博七醫院) 正院院

性婦產 病人

中ピル前) 起 壽 清 秀



林丸は紀元節の

日満ラインを繋ぐ

豪華船吉林丸

現は荒肌には好適の豪 選科で ・ 大顔のあとで顔に強つても効 ・ 大顔に入れたり、又

(富貫は竹内良一と高杉早苗) や添へる、屈託のない大學出の浪人が隣し出す明朝篇 を添へる、屈託のない大學出の浪人が隣し出す明朝篇 を添へる、屈託のない大學出の浪人が隣し出す明朝篇 で高貫は竹内良一と高杉早苗等中堅、新進どころが光彩 を添へる、居託のない大學出の浪人が隣し出す明朝篇

ラピア

蒲田作品「妹の告白」

ン青、メリセリン又は樹精、たれは緑礬、没食子、アニリかつた、濃青色のものがある

売れ肌の方で、糠が洗粉を代で、糠が洗粉を代表します。

西油で美味しく甘煮にします。 一皮くるりとむいであく

甘煮 量はざつと茹で、

晩一鱈とうどの

19 | 味噌汁 機は千大木切、野菜の佃煮りは、建りの野菜を何でもかまはず細めく切つて、一度湯煮してかかく切つて、一度湯煮してかかく切つで、一度湯煮してかいません。

か づつ之を塗るとよろしい がつつ之を塗るとよろしいのです、なほ生 は、三合の蒸溜水に安息香丁 機を二、三滴混入し日に三回

脂肪の方

(四)

のを朝夕二回顧に強ります をまぜほう酸を之に溶したも をまぜほう酸を之に溶したも

大したことなし

のレモンと同じく、食慾の増 日本特有の梅干は、丁度西洋 日本特有の梅干は、丁度西洋

のロ

する壕血病などを撃退するが等に新鮮な野菜の不足から生

大れて用ひ一日二回程練けま はお湯に一つまみのほう砂を はお湯に一つまみのほう砂を

サイタミンでが続けてゐるは ヴイタミンでが続けてゐるは ガータミンでが続けてゐるは 大人の酸が主成分でありますか 大人の酸が主成分でありますか 大人の情じて ある程大きな機きはありませ ん、排干の最も大きな特徴は が、排干の最も大きな特徴は が、排干の最も大きな特徴は が、地方のないでするは がでありませが他人の信じて で、胃酸 必を盛んにすることで、胃酸

を狙くするほに入れ、石炭酸 成分であつてアニリン青は色 であってアニリン青は色 魔法のコップ 魔法の土瓶と云はれる 火中の金魚



內 運 撒 物 選 搬 達 選 送

大和通四八番地









丸正運送店



絹布、別珍、アルバカ、芯地 國產羅紗、

日企

軍服地、

綿布

市内各食料品店

河

郎限

電話三七三一番新京日本橋通廿五

其 他 洋服附屬品

34. 加藤洋行新京支店

ふぐ料理 食道樂

Ħ

新京吉野町

教授時問 中ケ月券一二個 野野の一二個 野野、祭日に限り正年より午後三時まで、月曜日は休果ン 一 の 個 大主任教師 青木

教授料

教授時間中ダンサー若干名特に出場初心者に對し特に懇切に教授致しますスニューステップスニューステップ、バンドーブル、スケータースワルックキックステップ、モダンブルース、モダンワルックキックステップ、モダンブルース、モダンワルッ

入口大廣間……

キャピタルダンスホールダンサー若干名特に出場

=

2

ん 節 本語でで陽気に

旅 0 の 東海林メロデー 心情を唄へる 寮は惱し若人の 東 永 海 田 林 絃 次 太 鄉

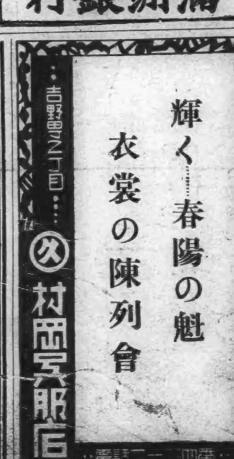


頭痛にはれやか胃腸も健やか

回本ノ 1 .33 1. 00 2. 00

產 慶應看護婦會內

知 婆內 識 眼 「電話開通」 電六六四六番



告 0 11 電話三三〇〇番へ

前装二ヶ所の大腹間が與へらしれてある(腹へ)



最高書書器店にて場作機評析

唄

唄

東

太

下田しぐれ

東

太

0

(五)

(任 即 出)

10 pm

かかに は 強いか やがて その攝生を守るか

りょき家屋 寛かな衣服 便通 運動りよき家屋 寛かな衣服 便通 運動 ちか 最近の研究によりますと 完全な業養を振ることが出來ないばか おりますと それが、胎見に影響して

又ある場合にはカタルを起し易い体質は体が弱いと云ふこと迄分つております "生れてくる胎児の骨が飲かくて"

母兒強化の

非常に澤山のカルシウム分が要るのでに姙娠中には 胎兒の骨骼を作る為に く結核に罹り易い胎兒が生れます。殊 例へばクサがよく出來で風邪をひき易 骨骼を作るためですから どうしても に分けて遺るからです 又スツバイもと云ふのも歯の中のカルシウムを胎見 す『お産中に歯が悪くなつた』など のが欲しくなるのも母親の骨を削つて

骨が紙の様に薄くてペコく たての胎見の骨を折れ易くしたり頭の 音がした

ネオブルトーゼ線は骨髄成分(造血ホ ではまる辞ですから ております

を補給し 妊娠中の貧血や 食然不振を去り祭養 ム)とブルトーゼ(様プロタルピン) より分娩の大出血に備へる等 弱 消化不良を恢復し超えざる増血に を配合したもので その総合的作用は コーゲン)と骨質成分(燐 (ヒステリー)を驅逐し産前産後の衰 ルモン レチチン 體力の消耗を防ぎ コレステリン グリ カルシウ 血の道気

冠 食、美棒

ヒステリー 榮養不良 食慾不振 一人血の遺 貧血 消化不良 産前産後の衰弱



佝儡病 骨軟化症

精力減退 腺病

「妊産で帰の衛生」

無代邀年

申込夫灯

問題です 弱いかを決す 生れ出づる

が経験中は可愛いお子さんの為に

かと云ふと平常少くとも〇・五 変をかかと云ふと平常少くとも〇・五 変を 然多量のカルシウムの補給が起ってく カルシウムを胎兒に取られますから當 操らればならの勘定です殊に妊娠の最 適切な榮養期であります

類なれば どれでも良いかと云ふと

どうしても動物性のカルシウム

骨髄ホルモン 類製剤

牧同化も体内沈着も優秀な事を報告しの結果 動物性カルシウム剤が一番吸 學實驗治療科へーゼ博士は種々の實驗でなければなりません プレスロウ大 ネオブルトーゼ錠のカル 丁度之に富

政界夜話」

南は偉ら者

を大くう しろ仕上げい ろ仕様書制度に依つて操せ でれが許してくれない

明細書と予

方法を詳細に説明する必要は 現今では施主は技術者に開取 現今では施主は技術者に開取 はなら山然しこの計畫は一度かしてやる可く拉術者の考案を生

かられて良い建築は出来ない だし意見の一致まで幾回も訂 ですることは良いことで本設 ですることは良いことで本設

社會的地位に就

言つて置き作ら本設計になつてあれこれと言ふ施主か多く として規定して、多 ヴォルテールは知識「人」と 働い び最近の論類に登壇して、多 ヴォルテールは知識「人」と 働い といま通な問題は、インテリ あつたのではなく「知識人」 獨 としてさうであつたのだ、換 生 としてさらであったのだ、換 生 としてさらであったのだ、換 生 の かったのではなく「知識人」 獨 としてさらであったのだ、換 生 の かったのではなく 「知識人」 獨 としてさらであったのだ、換 生 の かったのではなく 「知識人」 獨 としてさらであったのだ、換 生 の かったのではなく 「知識人」 るることだ、だ 識が如何なる階級的性質を有 れ

白衣の同胞も時便並に満洲関
生形線上を彷徨しつつもつた
生形線上を彷徨しつつもつた
な 白衣同胞の春

世 製策を考慮、先づ事機に存つては 一 重大問題たる在補朝鮮人間 最等能ふ限り慰安の道を講じ ・ 大いで治安の恢復に存つては 歴等能ふ限り慰安の道を講じ ・ 大いで治安の恢復に存つては の 選次原地に購農せしめる等あ ・ 大いで治安の恢復に存つては の 選次原地に購農せしめる等あ 表演別に於ては響り、河東、 鐵嶺及び紋化の四ケ所に安全 が、鐵嶺は昭和六年に、譬り 及河東は昭和八年に、舎々實 形で建設して居るのである が、鐵嶺は昭和八年に、舎々實

本設計の各種の関面に任機書

施工の方法に闘した

本 府 は東亜物業株式 は関を補助し東亜物業株式

に政業といふ奴がぬてしきり に民を突いたからだよ、いつ たい在端の日本官東中には、 馬鹿で優越感の張い奴が儚く ないからね、自分獨りで豪が つてるるところへ、鎌砲を持 つた警察を置かうといふのだ

持 南大े野かね、あれはなかした の数ら者だよ、温和しいと思た の数ら者だよ、温和しいと思た の数ら者だよ、温和しいと思た の数第もちよつと手が出せない でらう、なに、観算軍の小殿であるから、本地川最を何うするつて、人 南なら大丈夫、小磯最も強川

技術者が施主に信頼せられた 空見三日 場合技術者はその建築の略設計に磨手する、 これを計畫とも言ふ、略設計 とは技術者が

外務省より領事館の警察官が特に派遣されて兵師土匪の暴等に觸へ安全輝を完備しつゝ 本店 の補助金を受け が普及を刷り順生に就ては本 が普及を刷り順生に就ては本

ドーコレルガーリ 醋新月2 チョッキ町七二人 一枚八十錢 四時 4 = 2 江南 村宫 田田 島標 業本 山本 美政大 ットン ヤンズ 幸靜 于夫 因一 于夫 雪一 子夫 盤衆大アビルロコ

\$ あ h 二八五話電 一目丁三町樂永京新

新京東二条道り

酒

店

新京支店

美術看板

+



お買ください

安高 11

66

なな

覺味的典古 2 3 ■五八一三 低配

料

理

食

一六話電

5

樂

番四〇

道

下館事領通日朝

科外腔口科齒 春八五九四電呼階ニルビ鮮崩

斯界に一大革新を誇

8

御用は

揃上店

百金 式 行行

完全な自動吸

八式の構造で来の二倍のから判る

衛ゴ和大露 生物は大工道具の大工道具の大工道具の大工道具の大工道具の大工 類類物式類

進調久印御

乙見本(各種取合五十本) 一金七 間 一金七 間 價税の二割に改正されました、本年は紙張扇子は關稅が從 した。本年度の新見本が完成しま 子

日 話京 匹朝 七日 二通 三四

店

新京 電三〇六〇番

満州ペイント・新京支店

包話は七九の湯



冢を建てる人々に

(六)

さてかかる存在としてのインテリゲンチアであるが、その大部分のものは云ふまでもなく、何等の資本も有せず、その有する知識を提供することによつて生活してゐる、この監は一般者の如く依存的ではなく、一段落の過程にあるとさへ云は

高古本籍 江藤株式會社大海

リー五人

總督府の計畫進む

さく離をあげて、 政黨と官吏

割

れやか 効め

頭痛には

新京吉野町二丁

命は是非當方へ

町 目 話二九八

速か

原ひます 一、御仕入の御便利を計ひ右の で居ります故精々御用命の程 のて居ります故精々御用命の程 ので居ります故精々御用命の程 運賃は貴店御負擔の事

卷六〇九三阪大替振。七九七一場船話電

甲見本(各種取合八十本)

塗 49994063374344433273461

谷部組合長以下、

請

負者决定

(七)

作年 は新氷製氷の設 水が使用されなくなつたので この間の需要供給がうまく ゆかず、急飼人が設生して冰 ゆかず、急飼人が設生して冰

地方事務所地方保で調査の結 と見られ今度いよく〈會社側 の顧出によつて海ケ被町二丁 付けこれに連動所で足に超辺するもの を見られ今度いよく〈會社側

に動するよりほかなし支援が 地方係がかくまで晩気である で動きず音配倒はそれほどの はなっている。 に動きず音配倒はそれほどの

しめてもよい意棚であるが、

地方 二箇所にも同様

で各方面に非雑観出したが、

では右のほか出來得れば他に

11上生 して極東大会会 した如く、途中から女の関つ た様な私情や嵩振的感情を加 の際に示

主張を明確に たでこの際満州國として心し が乘

)

乾報、満洲 あるが、 形成し現在二十餘のブロック全組合員三百餘名に達して 動産公司より總工事費の八割の融資を受け、利息年八分、 大異變を齎らすことは確實である、なほ同組合は大徳不到するものとみられ現在の高家賃、家主黃金時代にも一 時に工事に着手すること」なつてゐる の大多數は既に住宅の拂ひ下げを終 の大多數は旣に住宅の拂ひ下げを終って居り、解氷と同近くの新宮廷府附近の閑靜な住宅街を選び現在の組合員 十五ケ年返還の內約が出來てゐる、建築區域は南新京驛 满洲國官 同組合の正式設立の曉は各方面より加入者が殺 住宅組合は各部においてそれと、ブロツクを國官吏および特種銀行、會社員を以て組織す

助成金

ある、組合組織の方法は甲、乙、丙、丁、戊の五種に別れ各負者、鈴木東海男氏が二割を出資する)ることになつて負者、鈴木東海男氏が二割を出資する)ることになつて以つて完成の見込で満洲國政府よりの助成金は二百萬元 設立達成を急ぎついあり尚家屋の竣工は本年七月末日をり異常な期待をかけられてゐるが住宅難緩和の爲め其の満洲國官吏連によつて設立される住宅組合は各關係筯よ の組合長は左の如くである動・場所及出資額の都合上この方法をとつたもので各部 組合長は左の如くである あがらなければ直ちに取上げるべく豫め一本釘をさしてるるが、何にしても昨夏の氷受難は市民に取つての大きな僭執であつたがけに當局の肝煎めで今夏はどの程度にこの危難から救はれるか興味をもつて見られてゐる

事須藤陽一

日本語の優れた見竜を選んで に日念記極登 周記念當日 下御登福一 下御登福一

(日] 曜

戊の

組合長今川嘉、理事野田豐一、三、監事桑原正治

理事山

田正元、

が東京開催と

った、欧洲戦後のドイ られた最も気々たる能 られた最も気々たる能

イッ及びあ

として最初から之と絶縁

コウに開催して悠々とやつて スポーツ大會である)をモストのスポーツ大會である)をモストのスポーツ大會である)をモストの

なのはやはり獨乙であるが較いるのはやはり獨乙であるが、その代表的

大會 教育は暫らく何 教育は暫らく何

於て『獨乙の

國家がオリンピックから

ソピッ

ツを単に趣味

監事三並賴三、監事平塚兵治

の非難に鑑み

の惱みを解消

新京製水への土地貸付けに

地方係が釘を刺す

組合長松井泰三、理事門脇喜三郎、理事松井泰

一内の

監事內田榮一

乙の部

組合長湯淺每一、理事長立花虎雄、

理事下

田

助、監事中原直、監事深田袈裟吉

理事長金學肇、理事小林幸雄、

監事井上經一

甲の部

組合長難波星朗、理事小野光明、

理

市總務職長橋口勇九郎氏はか 市に該するところあり責任 一日正式に蘇表を提出した 一身に負つて窓に蘇意を提出した 一身に負つて窓に蘇意を決出した 一身に負つて窓に蘇意を決けるに至ったもので一般から痛 とは明治二十七年鹿見島縣 生れ、東京帝大經濟學部出 金特別市政の大立て役者と否な特別市長の女房役として、 内外 の信望をあつめ 初吉林省に招かれ 府顧問となり昭和七年新京

當時を追想

に感慨無量の態で語る とらいつてよいか質に感慨 無量の四字につぎます自分 無量の四字につぎます自分 は満洲図に入つていらいー 當の橋 がら遭して來たが、不東なと補州國人の融和に復力なと補州國人の融和に復力な

十八日間連續せれば效果がな中一日休めばその日より更に

この雑誌注射を怠れば

郷軍人會新京第一分會が基金

會へ寄附金 鄉軍第一分

づるかけに はれて 心 口さん語る うたその多大なる功劳 との出来ないも のはなからうとさへい ては恐らく氏の右に出 もに漸次面目を改め今

多事に進んだが事

育兒相談 商業學校正門前 小倉久雄

電五二四三 院隨意 新京商業學校第十一四卒業式 は二十四日(日曜日)午前十 時より同校講堂に於て行はれ るが二十三日は準備其他の都 合で体校することになつた、 尚五年生一同は二十二日午前 中涵鐵貨物事務所に到り事務 を見學し、午後は三中井工場 京商卒業式







デンロップ教徒長期共産党

triftediriftediriftediriftediriftediriftediriftediriftediriftediriftediriftediriftediriftediriftediriftedirifte

女に挨拶する

朝鮮總督府鐵道局ではかれて満洲親祭旅行 掌鐵專務車

特別市の立て役者

橋口處長辭職

立派に三役を勤め

市政上。大功勞者

速かに受けるやう

職長として三役を立派につ が、兼ねて工務處長、電燈 が、兼ねて工務處長、電燈

日系 官吏中のピカー

味たつぶりでその手腕

狂犬の被害にあつた者は至

上げた

二十日夜市内日本橋通りを荒くるつた狂犬の被害者は二十八名の多きに上り市民を職慄せしめたがこの恐るべき狂犬は今までの記錄から見て春先きに最も多く出現するので愛きに最も多く出現するので愛

傷病兵及び 現役兵を 時局後援

八者續出

す

法を講 とになったがなほ現

を贈ること」し、一方術成病 ・ を贈ること」し、一方術成病 ・ を贈ること」し、一方術成病 ・ を贈ること」し、一方術成病 ・ で贈ること」し、一方術成病 會で計畫 ルビン、チ、ハル方面の観察れ、左記日程で奉天、新京へれ、左記日程で奉天、新京へれ、左記日程で奉天、新京へ 九七 DEC 小板

班(宮在、藤井、市川)

権木)二十三日から二十八 三十分潜あじあで來京の豫定 、 A班(齋藤、近藤、藤本 なほ A班は二十四日午後五時行ぶ

班(中村、篠原、李)から十二日も、

田中には推應者を決定する管 中等學校側では一名、小學校

本語の は三月末日で 補類になるので 日は三月末日で 補類になるので 日本 での間に 施行する 選出 総代数 での間に 施行する 選出 総代数 日 単一、 吉田得美の 兩氏、 開票 は 翌二十七日午後一時、 なほ を 個所の 推薦者決定の分は 左 での通り 額でゐる 遼源附近部落に

の他の個所は未だ具体的決

を協議すると共に防疫に努めため常局では目下これが對策ため常局では目下これが對策 によれば遼源西方温紹魯王【寧天國通】奉天市への情

朝田一番地

藝見習

生

募集

たことは各位の御後接の場 をとして感謝するとともに 自分としても聊か慰められ 年の間大過なく

遺失品

▲二十日同列車三等車内小形車三等車内県色織ビン

十六日選舉

▲二十日午後十郎三十分署列 ▲二十日午後九時膏ひかり三

尚繼人服、

します 人 形 風 景 袋 物 日本刺繡

三利公司內 四 佛蘭西刺繡

で、類での動換を行へ助ち体育、独育の間が。と云つて居め、類での物質は孤い國民の体力に使たねばならぬと云って居り、独立のでは、独立のでは、一般にはならればならぬと云より、一般には、一般には、一般には、 雅人形陳列大賣出し

容易に分らない現状

六、オリンピック でではどうか ではどうか 来るか、二十年後に本 版の景臨される日が本

ましい。然し動進の如く薬場 動には相違ない、漢洲関も出 世界を覆ふ一つの巨大なる選 世界を覆ふ一つの巨大なる選

から序に一言附け加へて置く のないデマや宜傳が多過ぎる

居る 1ト 登育 寄年の絶数 は大百 第人でその中百五十萬人は國 薬の豊力試験に合格した関防 であって居ると意張つて居 になると意張って居

はなは今後とも大いに心がけたいと思つてゐる。いづれ何分の沙汰があるまでは、

が 薬集の事をきょ金一封を寄附 の を寄せてるるが基金 が基金

菊 有非 藝研究所生

上の見地から本會に読ては難人に最も必要なる一般ミシントに製作し得るならばぞれは経濟的にも趣味と實益を意た理想は入一面変化生活の表徴として配會一般に発験の普及されての又一面文化生活の表徴として配會一般に発験の普及されての むる婦人の爲に最も客ぶべき現象であると思ひます、職業といふ事が唱算されて多りました事は一家種漢の蠢養家庭への第一歩は生活の改善と編人の自覚であります近楽

れているのが分らんか、情愛を

廣

正世志當

門

内科、

外科。

花柳树科

產婦人科、耳鼻咽喉科

標里

「神解機、難して下さい」 「お願が敷房で戻らな際り、最 「お願が敷房で戻らな際り、最 見のやうに茶白(輸送かった。 を動はこうして緑蛇がけて出てれが触らしかつたら、一世の を動はこうして緑蛇がけて出てれがはこうして緑蛇がけて出ていた。 今日は、陶甕観も、とう時勢ができた。素なんてものもあつたが、 演座する僧侶が、生霊になって、

大四十八四二 大十八日日年 大十八日日年 安分分分分分 三二一五三二 (四十十十

本舗 株式

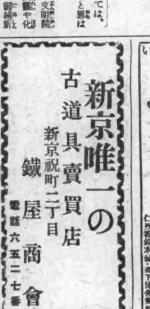
全國各栗店にあり△

心臓しました。もうとれから大丈 乳がみたいだ」 決でとざいます」

土)

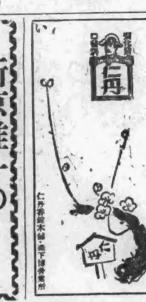
「お明、お前は不寛な女だ。長僧 んなに何み疲れるほど、 を据にして、みんな萬里結果となって居るんだ。昔は、四谷怪談の 物は、曹製時代のもので、御郷和化の時間にあるものか。幽默や化 れますけれど 『そんな生態なんて、此の文明情

あんまリハッキリし過ぎると思は



M.

M:



鍛粒厂 寒はさ 身を引締めよ **河**三十级: ## しつかりと



G. 龍角散適應容態書 たんにて常にコホンゴホンと悩む人 ぜんそくにてゼイゼイ息切する人



戦々として、狂ひ出すのである。

親切家族本位溫順な人を御斡旋致

御申越しは是非

東亞看護婦會

敷が守の人つの能が、山の上か (敷焼きの物館の楽りではなから

との館が聴えると、お明は、緑に 始太夫も、憲院四郎も、常

でなるほど、あれは駆峙を表でと だいますね、それでは何見えた行 だいますね、それでは何見えた行 解養して、非難に元気をつけなさ るから、和所の夢を見るんだ。夢

電話三四三正番

んが、それな

できた、解析しさらなお引の能だった。 動画では、治太夫が、。 を云ふ鵬解で、似の上に脚を答 と云ふ鵬解で、似の上に脚を答 ハラ頭になると

の床の間に」 ていると、野蛇なさい。ほら、おないか、類の迷ひと云ふものだし 側の裂は、何識にも見えないちゃ 間接らない事を云ひなまんな。和 お号は、四週を見難した。

お号は極まつて明された――時逝

和解が始終い数相で、お見の松酔

あれが和何と見えるのは神智

自慢の手打 生そばん 電話五 ミルセニ 階町二丁目丗一 (東二條通交番隣)

出前迅速 ちやつぷりん すきやき丼 物 大和通二十五番地 寄 せ

まだ解消ません

咽喉の警戒期は

寒中は明けたが

おは 根壁に 殴るかと云ふ 一音聲のかれ又は咽喉の痛む人 流行感冒ら起るたんせきの人 たん臭氣を帶び時々血の混る人 肺病にて常に力なきせき出る人 せき類に出で夜中オナオナ眼報る人 百日ぜき又ははしかせきの小児 財物といふものが一般などの の外に治療するの ません。病気に使っては 藤井得三郎商店 東京市神田區豐島町 ■ 第 東 京 九 一 巻 初上 っ学家大科兒小



目種 7 ダン かん者の古 方を歌 洲舞踏教師協會員 一日 一 ■ プ(一九三四年度) 教 Q### 主任教師 身館







因つて一刻も速く手當が肝要。炎を患ひ深き女性の惱みに沈む疾を患ひ深き女性の惱みに沈むずと腹漏脹となりて忽ち目は潰瘍性腹漏脹となりて忽ち目は潰瘍が脹に這入つたならば淋 服藥室朝尿は藍色に變じ强 と情へ難き快威を費ゆ と情へ難き快威を費ゆ に類はしき又危險多き自家 に類はしき又危險多き自家 に類はしき又危險多き自家 に類はしき又危險多き自家 に類なには服藥前で服藥後 の尿を採り専門家に希ふて の尿を採り専門家に希ふて 恐ろ 本劑の特徴 淋病の黴菌 0